

【科目名】 小児科学		【担当教員】 和田有子						
【授業区分】 専門基礎分野 (臨床医学)	【授業コード】 2-12-0325-0-1	(メールアドレス)						
【開講時期】 2 年次 後期	【選択必修】 必修	(オフィスアワー)						
【単位数】 2 単位	【コマ数】 15	火、金						
【注意事項】 (受講者に関わる情報・履修条件) 解剖学、生理学等の基礎が習得されているものとして講義を行うので、よく勉強しておくこと。 (受講のルールに関わる情報・予備知識) 小児科学は非常に広い分野を学ぶので、そもそも膨大な知識を要求される。毎回配布のプリントを講義の内容をもとに、教科書だけでなく、参考書を調べるなどして自分なりに復習し、知識を習得することが必要となる。講義前に毎回、確認テストを行うが、その成績が最終成績に大きく反映されるので、日々の復習を怠らないことが重要である。								
【講義概要】 (目的) 小児と関わるためには「子どもは絶えず成長するという特性を持つ」ということを理解した上で、その成長の途中で起きる問題に対して、生活の質を考慮しながら多角的に考えることを要求される。小児科学は、そのための知識と技術を習得することを目的とする。 (方法) プリントを使い、正常児の発育・発達についてスライドを使って写真や図を見たり、実例や実演を交えたりしながら学ぶ。小児の疾患や障害を系統的に学び、幅広い知識を得る。								
【一般教育目標(GIO)】 小児に対する適切なリハビリテーションを行うために、正常小児の成長・発達を正しく理解し、小児の異常や疾患を知る。 【行動目標(SBO)】 1 正常小児の発育・発達、生理、栄養、仕組み等を理解する。 2 小児の成長・発達を評価できる。 3 小児の異常や疾患を簡潔に説明できる。 4 小児特有の問題点を理解し、解決方法を提示できる。								
【教科書・リザーブドブック】 (講義プリント配布あり) 内山聖監修、標準小児科学 (第 8 版)、医学書院、2013 年、¥8,800 (税別)								
【参考書】 講義内に随時紹介								
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法) 成績評価基準は本学学則既定の G P A 制度に従う。 出席・受講態度、提出課題・確認テスト、試験を下記表の割合を目安として、総合的に判断、評価する。								
【達成度評価】	試験	小テ スト	レポート	成 果 発表	実技	ポートフォ リオ	その他	合計
総合評価割合	50	45 (合算)		0	0	0	5	100 点

平成 26～28 年度入学者用

評価指標	取り込む力・知識	50	45	0	0	0	0	95
	思考・推論・創造の力	0	0	0	0	0	0	0
	コラボレーションとリーダーシップ	0	0	0	0	0	0	0
	発表力	0	0	0	0	0	0	0
	学修に取り組む姿勢	0	0	0	0	0	5	5

【授業日程と内容】

回数	講義内容	授業の運営方法	学修課題(予習・復習)	時間(分)
1	Introduction 小児の発育・発達① (運動発達、精神発達を含む)	講義		15
				75
2	確認テスト① 小児の発育・発達② (運動発達、精神発達を含む)	講義	講義プリント① 教科書 第 1~2 章	5
				85
3	確認テスト② 小児の発育・発達③ (小児の生理)	講義		5
				85
4	確認テスト③ 胎児・新生児・未熟児と周産期医療	講義	講義プリント② 教科書 第 6 章	5
				85
5	確認テスト④ 新生児蘇生・奇形症候群①	講義	講義プリント②③ 教科書 第 6~8 章	5
				85
6	確認テスト⑤ 奇形症候群②、神経系疾患①	講義	講義プリント③④ 教科書第 7~8,21 章	5
				85
7	確認テスト⑥ 神経系疾患②、筋骨系疾患、循環器疾患	講義	講義プリント④⑤ 教科書第 21~22,16 章	5
				85
8	確認テスト⑦ 重症心身障害児、療育・教育の問題、心身症、発達障害①	講義	講義プリント⑥ 教科書第 22,23 章	5
				85
9	確認テスト⑧ 発達障害②、呼吸器疾患、内分泌・代謝疾患	講義	講義プリント⑥⑦ 教科書第 23,15,9~10 章	5
				85
10	確認テスト⑨ 感染症	講義	講義プリント⑧ 教科書教科書第 14 章	5
				85
11	確認テスト⑩ 小児救急；事故と外傷、応急処置	講義	講義プリント⑨ 教科書第 4~5 章	5
				85
12	確認テスト⑪ 母子保健と子育ての問題 (虐待を含む)、消化器疾患、血液疾患	講義	講義プリント⑩ 教科書第 4, 17~18 章	5
				85
13	確認テスト⑫ 小児の栄養、腫瘍性疾患、	講義	講義プリント⑪ 教科書第 3,19,23 章)	5
				85

平成 26～28 年度入学者用

14	確認テスト⑬ 免疫・アレルギー疾患、腎泌尿器・生殖器疾患、感覚器疾患	講義	講義プリント⑫ 教科書第 11~13,20 章	5 85
15	確認テスト⑭ 心身症、子どものリハビリテーション 他	講義	講義プリント⑬ 教科書第 23 章	5 85

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の 3 倍)に含むべき時間を示します。